



Level 6-7

2019年度
第**3**回



検定開始の合図があるまで問題を開いてはいけません。
まず、下記の注意をよく読んでください。

□ 検定上の注意 □

1. 検定時間は60分です。
2. 検定開始前に答案用紙に受検番号・氏名・生年月日を必ず記入してください。
3. 検定が始まって、印刷が見えにくかったり、ページがおかしかったりしたら、手をあげて
監督者かんとくしゃに知らせてください。
4. 問題のあいているところは自由に利用してください。
5. 問題は、答案用紙と一緒いっしょに回収します。

受検番号

氏名

《問題Ⅰ》 次の問いに答えなさい。

第一問 次の言葉の意味にあたる二字熟語を、後の漢字を使って作りなさい。

- (1) 隠^{かく}して人に見せたり教えたりしないこと。
- (2) 言語のちがう人の間に入って、言語を言いかえて話を通じさせること。また、それをする人。
- (3) ひそかに計画を立てること。
- (4) あることを目にしていながら、そのまま放っておくこと。

観 画 秘 間 通 看 策 訳 暗 過 密 背

第二問 次の() に当てはまる語を後の【読み方】から選んで四字熟語を作り、文を完成させなさい。ただし、答えは() に入る二字の漢字のみ書くこと。

- (1) 父や母が何を言っても、兄は() 東風な姿勢だった。
- (2) 野犬に出会って() 夢中で逃^にげ出した。
- (3) 哲^{てっ}学者の言葉はどれも意味() に思える。
- (4) 落ちこんでいたが() 一転、次の作業をはじめよう。

【読み方】

ムガ シンチョウ シンキ バジ

第三問 次の文の（ ）に入る最も適切な熟語を「 」の中から選び、カタカナを漢字に直しなさい。

(1) 大臣は国王に（ ）を誓った。
「 チュウケン チュウジツ チュウセイ 」

(2) 引越しの前に（ ）をすべて売ってしまった。
「 シュウゾウ ゾウショ ドゾウ 」

(3) 留学を目標に英語を学ぶ（ ）が高まってきた。
「 イヨク シヨク ムヨク 」

(4) 各国の（ ）が国際会議に出席した。
「 シュノウ ダイノウ ノウテン 」

第四問

次の言葉を並べかえて一文を作りなさい。また——線部のカタカナは漢字に直しなさい。ただし、には主語、には述語、——の後は助詞が入ります。解答欄には例のように記入すること。かいどうらん

【例】 通っている の は に ダイガク 姉 私 。

私 — の — 姉 — は — 大学 — に — 通っている 。

↓
(解答欄)
 私の姉は大学に通っている。

(1) ハゲしい 学者たち 交わした が 議論 を 高名な 。

— — — — — 。

(2) 成分 は イエキ だ の 塩酸 ひとつ の 。

— — — — — — 。

(3) あと の ヘイマクする が 絵画 展覧会 で 一時間 。

— — — — — 。

《問題Ⅱ》 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

ピサというのは、イタリアの中部からやや北方にある都会で、そこにはゾオモ大寺と呼ばれる大きな寺院があり、そのなかに名だかい斜塔しやとうが立っています。十六七世紀頃ころにはかなりに盛んな町であったのですが、ガリレイはこの町で一五六四年の二月十五日に生まれました。父はヴィンセンツォ・ガリレイという人で、その家は以前にはイタリアの貴族であってフィレンツェという都市に住んでいたのですが、この頃には零落れいらくしてピサに移住していたのだといわれています。それで生活にも余裕よゆうがなかったので、父はその息子のガリレイが育つにつれて、将来は商人にでもして家を興してゆこうと考えたのですが、どうも息子が学問を好むので、ピサの大学で医学を学ばせることにしたのでした。

(a) ガリレイは医者になるのも好まなかったらしく、幼年の頃から好きな数学の講義を廊下ろうかで熱心に立ち聞きしているという有様なので、ある公爵こうしやく家の家庭教師がそれを知って数学と物理学とを学ばせるように父親をも説得したということ①です。これで見てもガリレイが生来純粋じゆんすいの学問をどれほど望んでいたかがわかるわけです。それでもかくもガリレイは喜んで学業に励はげみましたが、一五八九年になって、ある侯爵こうしやくの推薦すいせんでこのピサの大学の数学教授に任命にんめいされました。それがわずかに二十五歳さいのことでありますから、彼の学才がくさいのいかにすぐれていたかが想察さうさつされるのです。

(b) ガリレイはその後一五九一年まで二年間この大学の教職に就ついていましたが、その間にすでにいろいろの研究にとりかかり、特に有名な自由落下の法則をまず最初さいしょに見つけ出しました。③これはいろいろの物体が地球の上で自由に落ちる場合に、その速さがどう変ってゆくかを示す法則なのです。この問題について、その頃まではなお一般いっぱんに昔のギリシャ時代の哲学者てつがくしやであったアリストテレスの説が信ぜられていたので、それによると比重の大きいものほど

速く落ちるといので、例えば鉄片と木片とを同時に落とすと、鉄片の方がはるかに速く落ちるといことになります。ガリレイはそれを疑って、ともかく事実をたしかに突きとめなくてはならないと考えて、いろいろ実験を行って見たのでした。この実験をピサの斜塔で行ったということが話には伝わっていますが、それにはどうも確かな証拠はないようです。しかし、何れにしても、そのような実験からガリレイが自由落下の法則を見つけ出したのには違いないでしょう。(c) ガリレイは最初から科学では自然の事実に基づかなくてはいけないという信念を強く持っていたのでした。

石原純『ガリレオ・ガリレイ』（一部表記を改めた）

第一問 — 線部②、③の主語を五字以内でそれぞれ抜き出しなさい。

第二問 (a) (b) (c) に入る言葉をア～オの中から選び、記号で答えなさい。

ア つまり イ または ウ ですから エ さて オ しかし

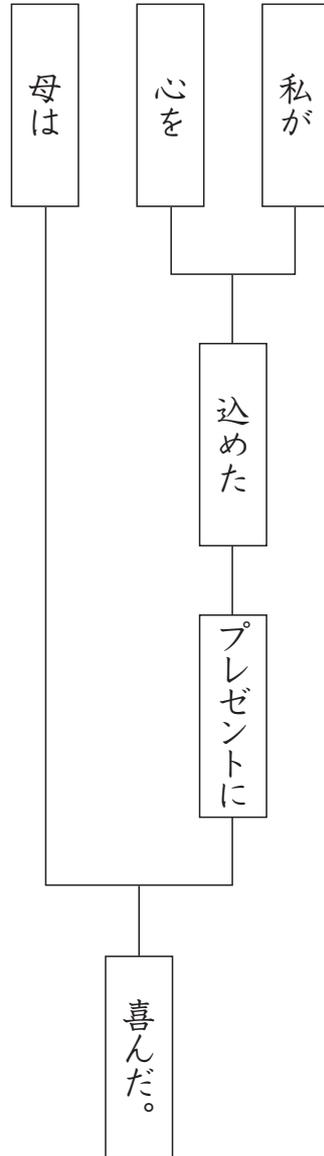
第三問 — 線部①「ガリレオが生来純粹の学問をどれほど望んでいたかがわかるわけです」とありますが、その理由

を、三十字以内（句読点をふくむ）で答えなさい。

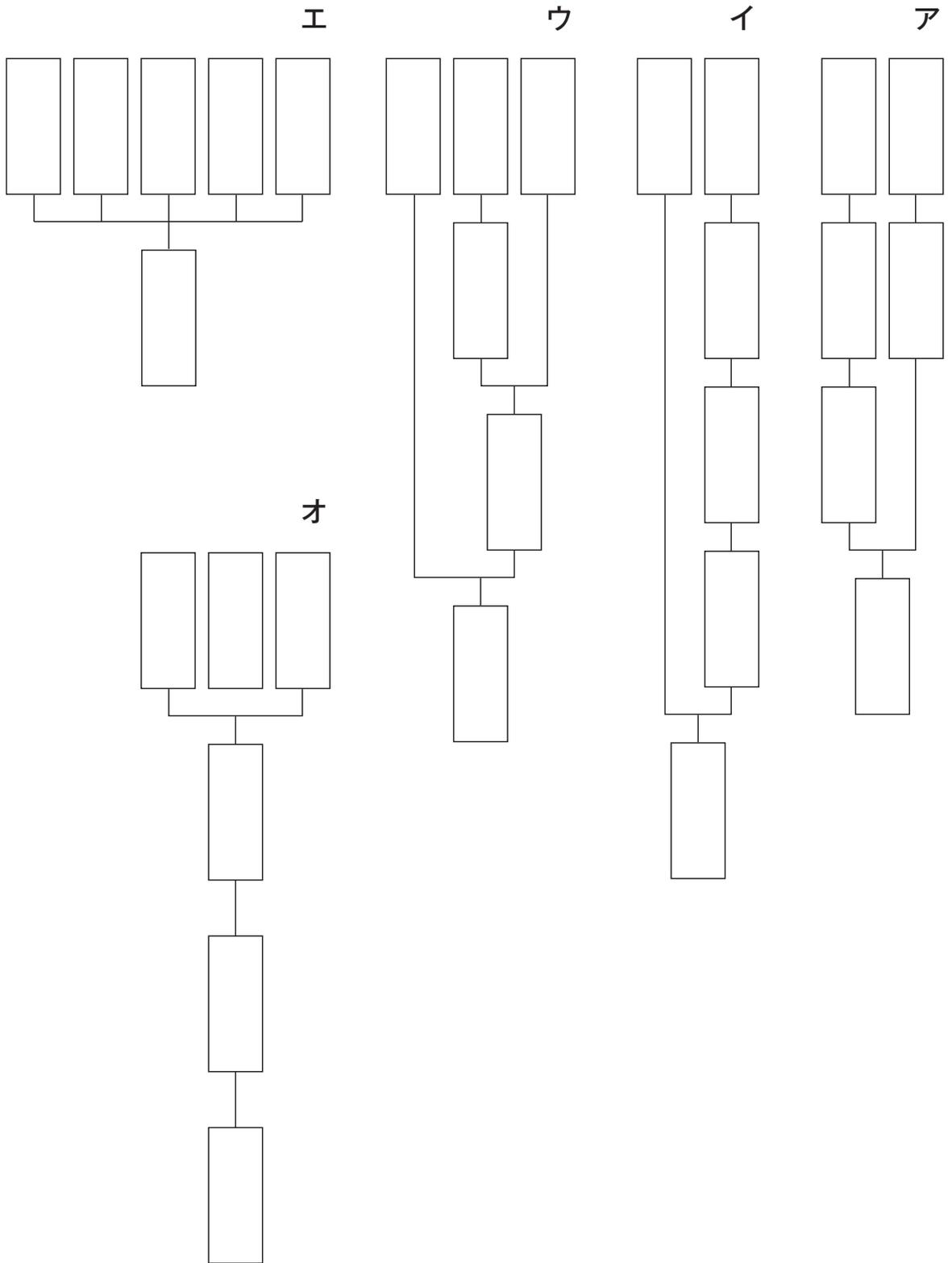
第四問 — 線部④「それ」が指す内容を「という説」に続くように四十字以内で説明しなさい。

第五問 次の文は、後の構造図のどれに当たるか、例にならって、最もふわしい図を、次のア～オの中から、それぞれ一つずつ選びなさい。

【例】 私が 心を 込めた プレゼントに 母は 喜んだ。



- (1) 偉人の エピソードが 書かれた 本を 図書館で 借りた。
(2) 登山用の じょうぶな 黒い くつを はいて 出かけた。



《問題Ⅲ》 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

約250万年前、人類は石器を作ろうと石をたたき始めた。(1) 英研究者マイク・ゴールドスミス氏が自著『騒音の歴史』で推測している。カエルもどうやら人の出す雑音に悩まされているらしい。北海道大学の研究者たちは2年前、札幌市内でニホンアマガエル76匹を採取し、動きと自動車騒音の関係を調べた。録音した走行音を響かせる時、カエルの平地での移動距離は実に3割も短くなったという。「水田などを行き来しようと道路を渡る際、騒音のせいでカエルの動きが鈍くなるようです」。研究班の先崎理之・北大助教(31)は話す。(2) 先崎さんはかつて、交通騒音がフクロウに及ぼす影響を調べたこともある。だが騒音で、フクロウの採食能力が2〜9割も落ちることがわかったという。「騒音は常に人間と共にあった」。(3) 石器作りから、産業革命後の工場騒音、列車や航空機の移動音まで、騒音はこれまでもっぱら人類の視点で語られてきた。生態系と騒音の関係は未知の領域である。(4) 私たち人類が発する種々の音は、動物たちによつてどんな迷惑をかけているのだろうか。

二〇一九年九月二十九日 朝日新聞「天声人語」

第一問 次の一文を元の位置に戻し、直後の五字（句読点などの記号をふくむ）を抜き出さない。

ふだんの狩りは、獲物が出す小さな音が頼り。

第二問 (1) ～ (4) に入る言葉を、次のア～エの中から選び、記号で答えなさい。

ア 騒音がなければ渡りきれたはずの道の途中で、車にひかれてしまう事故の多さが浮かび上がった。

イ これが人類にとって最初の人工的な不快音ではないか――。

ウ ようやく近年、船から出る音波や航行音がイルカやクジラに与える悪影響の研究が始まったところだ。

エ 冒頭の著書でゴールドスミス氏が指摘している。

第三問 問題文を二つに分けるとすると、後半はどこからか。後半のはじめの五字（句読点などの記号をふくむ）を抜き出さない。

第四問 筆者の説明の仕方として、最も適当なものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 筆者はカエルやフクロウの騒音被害の実例を挙げ、環境保護のための騒音対策をするべきと唱えている。

イ 筆者は『騒音の歴史』を引用し、そこに書かれている生態系と騒音の関係について述べている。

ウ 筆者は騒音が動物に与える悪影響の例を出し、その被害が見逃されてきた点を指摘している。

エ 筆者は『騒音の歴史』が人類の視点でしか語れていない点に触れ、生態系を踏まえたと上で歴史を振り返る必要性を訴えている。

《問題Ⅳ》 次の問いに答えなさい。

第一問 次の三つの文を合わせて、一文を作りなさい。

(1) 老いたライオンがウサギを追いかけた。

ライオンがあわててにげるウサギを追いかけた。

おなかを空かせたライオンがウサギを追いかけた。

(2) サトウカエデはカナダの国旗のシンボルだ。

サトウカエデは甘い樹液を出すことで有名だ。

甘い樹液はメープルシロップの原料だ。

第二問 次の語句を並べかえて一文を作りなさい。ただし、それぞれの文には、不要な語句が二つずつあります。

(1) 課題で イチゴの 食べて 作った 家庭科の ジャムを 新鮮だ 。

(2) 郊外の 観察した 美しい 星が 高台に 流星群を 登って 降った 。

第三問 ①が要点となるように、①と②を合わせて一文を作りなさい。

① セロハンは、いわば透明な紙である。

② ドロドロに溶かされた木材からセロハンが作られる。

第四問 次の文章の要点を五十字以内（句読点をふくむ）で書きなさい。

チョウの羽の色は青、白、黄、赤、緑と色とりどりである。どうしてチョウの羽はこんなにもカラフルなのだろうか。その理由は、自然界で生きるにあたりチョウの羽が重要な役割を果たすからだ。

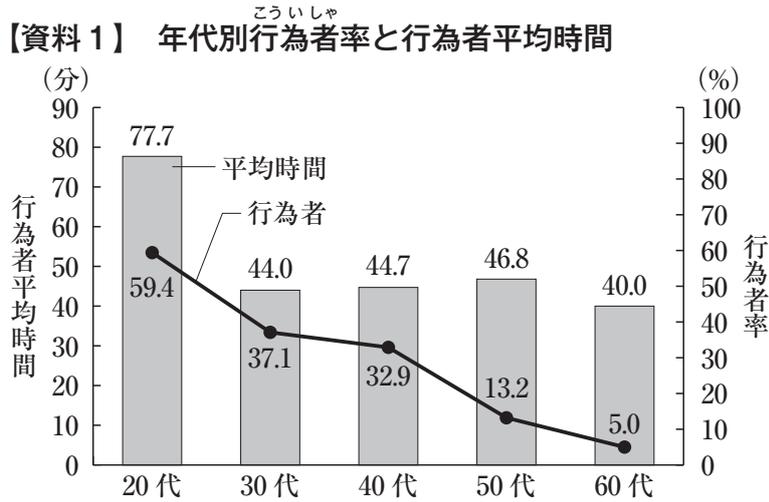
たとえば、タテハチョウは枯れ葉によく似た色と模様の羽を持つが、これは枯れ葉にまぎれて身を隠すのに役立つ。アサギマダラやツマベニチョウは、派手な色の羽で毒をもつことをアピールし、外敵から身を守る。また、チョウの中には、オスの方がメスよりも明るい色の羽を持つ種が多くいるが、これは羽の色でオスとメスを区別するためだと言われている。

このように役割は種によって様々であるため、それに応じて羽の色も多種多様になるのだ。

《問題V》

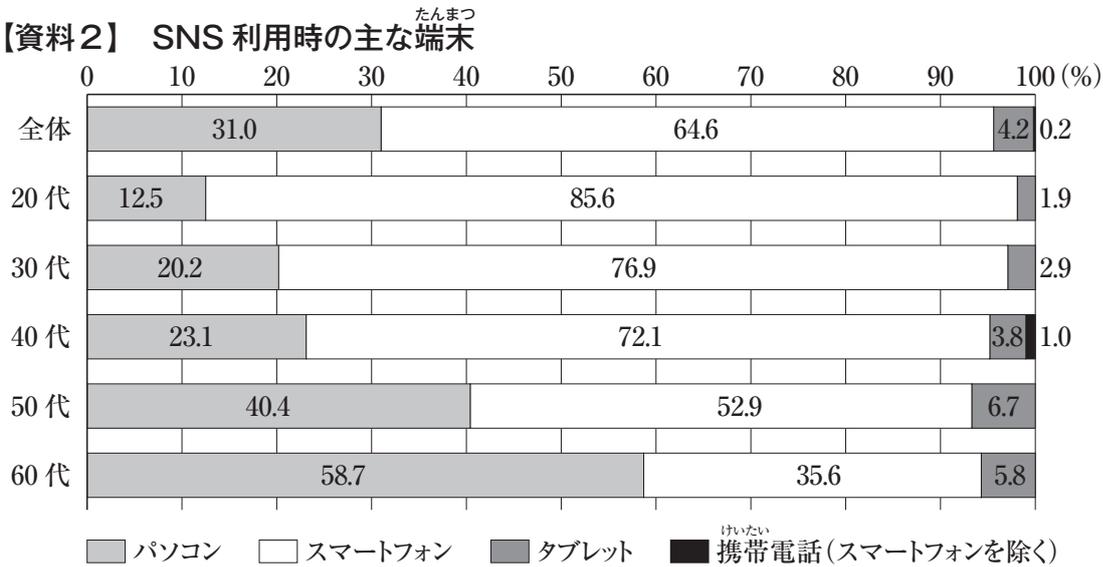
次の図表は、消費者庁の平成二八年度委託調査「SNSの動向整理」から作成した資料です。

【資料1】 年代別行為者率と行為者平均時間



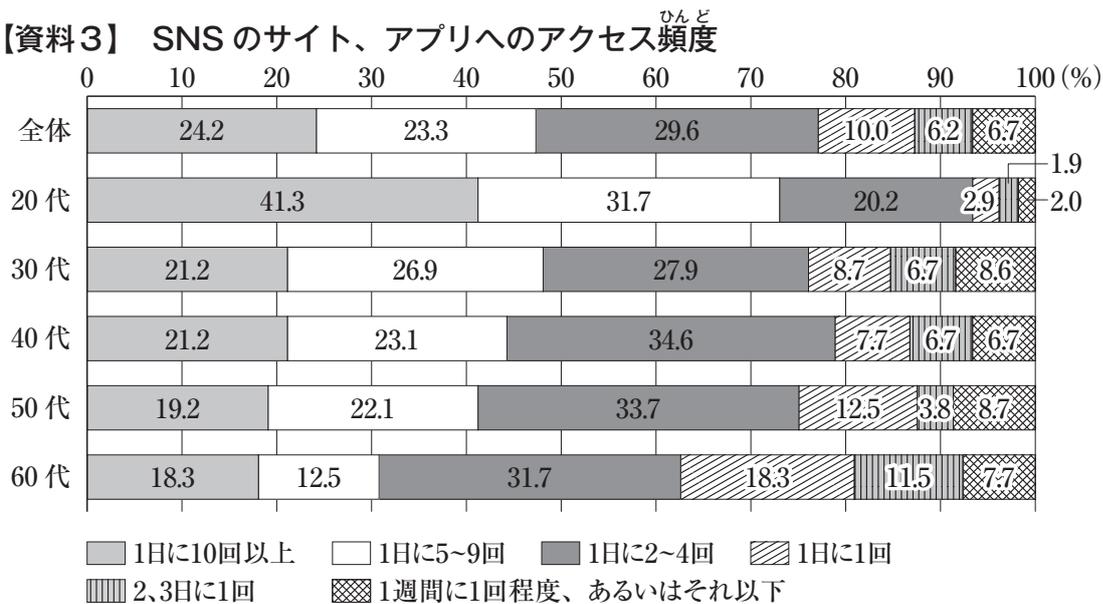
(注) 「行為者」は調査日にSNSを利用した人。
「平均時間」は、SNSを利用した人における利用時間の平均。

【資料2】 SNS利用時の主な端末



※小数点以下第2位を四捨五入した。

【資料3】 SNSのサイト、アプリへのアクセス頻度



問 資料を見て、ひろきさんたちのグループが次のような会話をしました。この会話を読んで、後の問いに答えなさい。

ひろき…一番[※]SNSを長い時間使う世代は **A** 代だ。逆に利用時間が一番短い世代は **B** 代だね。SNSが若

い人に人気だから、そうした人ほどたくさん利用するんだね。

かなこ…「若い世代でSNSが人気だから、若い人ほど長時間利用する」って決めつけることはできないと思うな。他

の理由も考えられると思うよ。資料2を見ると、SNSの利用するときの[※]端末^{たんまつ}について、若い世代と年配の

世代の間にちが^①いがあるみたいだ。

まさと… **C** 代の過半数が、主にパソコンでSNSを見てるんだね。そういえば、ぼくの伯父^{おじ}さんもノートパソコン

でSNSを見てるよ。伯父さんは、お仕事から帰ってきてから寝^ねるまでの、ちょっとの時間しか利用してな

いらしいね。「外でパソコンを開くのは手間だし、そうまでしてSNSを見ようとは思わない」って言ってたよ。

さくら…SNSを **D** 回以上見る人は、二十代だと73%もいるんだね。SNSの利用時間が世代ごとにちがうの

は、主に利用する端末の性質がちがうせいかもしれないね。

(注) SNS…インターネットを使って人々と交流できるサービスの総称。

端末…ここではパソコン、スマートフォンを含む携帯電話、タブレットなどの総称。

第一問 A～Dに入る適切な数字を答えなさい。

第二問 ——線部①「ちがいがあある」について、かなこが指すちがいとはどのようなものですか。資料をもとに五十

以内（句読点をふくむ）で説明しなさい。

第三問 若い世代の中で、一日にSNSを利用する合計時間が長い理由について、資料2、3から読み取れることを用

いて八十文字以内（句読点をふくむ）で説明しなさい。ただし、解答に当たっては、以下の言葉をすべて使用する
こと。（使用する順番や回数は問わない。）

【使用する言葉】

スマートフォン

SNSのサイト・アプリ

アクセス

頻度^{ひんど}

